



建設マスター顕彰

平成27年10月9日(金)に、平成27年度優秀施工者国土交通大臣顕彰式典が東京都港区内のメルパルクホールで開催され、優秀な技術・技能を持ち、後進の指導・育成等に多大な貢献をした建設マスターとして406名が顕彰されました。

一関出張所管内の一関遊水地磐井川青葉地区築堤工事に携わる栗原建設株式会社 現場代理人 佐藤 桂さんも建設マスターを顕彰されました。



優秀施工者国土交通大臣顕彰
平成27年10月9日

建設マスターを顕彰を受けた
栗原建設(株)
佐藤 桂 現場代理人とご夫人

栗原建設株式会社 佐藤 桂 現場代理人からのコメント

この度、優秀施工者(建設マスター)国土交通大臣顕彰の栄に賜り、たいへん光栄に思うとともに、身の引き締まる思いでございます。

私は昭和62年9月に畑違いである建設業の栗原建設株式会社に入社して28年間、多くの先輩方にご指導をいただきながら成長させていただきました。

建設の工事は地図に残る仕事であり、工事が完成した時の感動や達成感・地域社会への貢献度は他業種には無いものであり、この仕事をしてきて本当に良かったと思っております。今後も、微力ではありますが建設業の発展と地域社会へ貢献できるよう、自らの技術の向上と後輩の指導に努力してまいりたいと思っております。

最後に、今日までの私にご指導いただいたすべての方々には、心より深く感謝申し上げ、御礼の言葉といたします。誠にありがとうございました。

○建設マスターとは

建設マスター(優秀施工者国土交通大臣顕彰 被顕彰者)は、建設産業に従事している現役の技能者の中で、第一線の現場作業に従事し、卓越した技能・技術を有している「ものづくりの名人」です。

<建設マスターの顕彰基準>

- [1] 技能・技術が優秀であること
- [2] 工事施工の合理化等に貢献していること
- [3] 後進の指導育成に努めていること
- [4] 安全・衛生の向上に貢献していること
- [5] 他の建設現場従業者の模範となっていること

バルーンフェスティバル

平成27年10月10日～12日に、第4回「一関・平泉バルーンフェスティバル」が岩手県一関市で開催されました。

今年は、国内で一番レベルの高い熱気球競技会「熱気球ホンダグランプリ」の第3戦が行われ、熱気球24機が秋の空に色鮮やかに舞いました。

11日の夜には、市内の河川敷でバルーンイリュージョンが行われ多くの方々を魅了しました。



展望室からも見えるぞ!!

あいぽーと展望室からの観戦の様子

一関水辺プラザからの競技スタートとバルーンイリュージョンの様子

◆◆編集後記◆◆建設マスター顕彰おめでとうございます。「ものづくりの名人」、本当に素晴らしいと思います。バルーンフェスティバルも大盛況。あいぽーとにも多くの方にご来館いただきました。(い)